

けつろたいさく ねが 結露対策のお願い

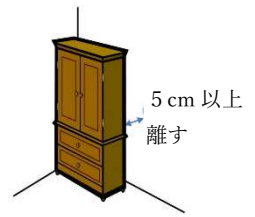
ふゆ になると けつろ はっせい 結露が発生しやすくなります。けつろ をそのままほうち 放置しておくとか
びの原因になったり、室内や家具を傷めたりし、生活に悪影響を及ぼします。
かいてき す 快適に過ごしていただくために各自で結露対策をお願いします。

けつろ よぼうほう ○結露の予防法

1. 家具は壁から 5 cm 以上離して置きましょう。

・ 空気が家具の裏側まで流れるように壁から最低 5 cm 離して家具を配置する。

・ 結露しやすい外壁側へ家具を置くのを避ける。



2. 部屋の中をときどき換気しましょう。

・ 普段使用している部屋はもちろん、使用していない部屋も時々カーテンを開けたり、窓を開けて換気して部屋と外の温度差や湿度差を作らない。



3. 押入やクローゼットには空気の通り道を作りましょう。

・ 物を詰め込みすぎない。スノコを敷いたり襖や扉をときどき開ける。



4. 加湿のし過ぎに注意しましょう。

・ 過度な加湿器の使用はやめ、適切な湿度を保つ。(40%~60%)



5. 水蒸気の発生を抑えましょう。

・ 石油ストーブやガスストーブは燃料の燃焼時に水蒸気を発生させるので使用禁止となっております。

・ 浴槽にはフタをしてお風呂場のドアを閉めましょう。

・ 除湿器を活用しましょう。

・ 洗濯物の部屋干しはやめましょう。やむを得ず部屋干し

される場合は必ず衣類乾燥機付除湿器を併用してください。

(浴室に突っ張り棒を据え付け衣類乾燥機付除湿器を使用しながら干すのも効果的です。)

